

会 議 録

会議の名称	平成20年度第4回行田市下水道事業運営審議会
開催日時	平成20年9月4日(木) 開会； 午後1時30分・閉会； 午後3時30分
開催場所	水道庁舎 2階第2会議室
出席者(委員) 氏 8 名	野口啓造 大河原梅夫 佐々木賢也 石塚二郎 堀口信次 宮川圭子 田尻要 酒巻和彦
欠席者(委員) 氏 2 名	萩原文雄 大崎正二
事務局	内田都市整備部長 山下下水道課長 新島主幹 岡田主査 五十幡主査 田島主任 桑原主任 新藤
会議内容	(1)「下水道使用料の改定」について (2)「下水道事業再評価」について (3)第5回下水道事業運営審議会の日程について
会議資料	(資料名・概要等) ○下水道使用料の改定について 答申(案) ○行田市公共下水道事業における再評価及び費用効果分析の概要について
その他必要 事項	傍聴者なし

	<p>公費で負担する費用、あるいは私費で負担する費用で挙げている項目というものは、総務省からの通知（下水道事業にかかる操出基準）によりその中で決められているものである。行田市が特に、このように決めて挙げた項目ではないということをご留意頂きたい。</p>
議長	<p>ただいまの説明について、ご意見、ご質問はあるか。ないようである為、引き続き事務局より説明願う。</p>
事務局	<p>「下水道使用料の改定について」の答申（案）[2. 下水道使用料体系について]を説明。</p>
議長	<p>ただいまの説明について、ご意見、ご質問はあるか。ないようである為、引き続き事務局より説明願う。</p>
事務局	<p>「下水道使用料の改定について」の答申（案）[3. 下水道使用料の算定期間について]を説明。</p>
議長	<p>ただいまの説明について、ご意見、ご質問はあるか。ないようである為、引き続き事務局より説明願う。</p>
事務局	<p>「下水道使用料の改定について」の答申（案）[4. 下水道使用料の改定について]を説明。</p>
議長	<p>ただいまの説明について、ご意見、ご質問はあるか。ないようである為、引き続き事務局より説明願う。</p>
事務局	<p>「下水道使用料の改定について」の答申（案）[5. 下水道事業の健全経営について]を説明。</p>
議長	<p>ただいまの説明について、ご意見、ご質問はあるか。ないようである為、引き続き事務局より説明願う。</p>
事務局	<p>「下水道使用料の改定について」の答申（案）[6. 要望事項]を説明。</p>
議長	<p>このような要望があったわけだが、追加したり他に考えられる事がもしあればご意見をよろしくお願ひしたい。ないようである為これで1番から6番まで全員一致でご了解を頂きました。ありがとうございます。それでは、事務局より願ひする。</p>

事務局	<p>只今、下水道使用料の平均改定率が17.4%増とする答申が出されたが、今後の日程については行田市公共下水道使用料条例の一部改正が必要となる。その為には、行田市議会で議決されることが必要となる。</p>
議長	<p>今回の審議会への諮問については、平成9年以来の使用料の改定という中で、下水道事業の経営のあるべき姿を目指して、財政状況、事業計画や財政健全化への取り組みが委員の皆様の幅広い観点から慎重に審議を重ねここに一定の結論を頂いた。今後は「下水道使用料の改定」について、市長へ答申をして参りたいと思う。提出については、後日市長との日程調整を行い会長と副会長にて答申を提出する。</p>
議長	<p>続いて、議事(2)「下水道事業再評価」について事務局からの説明願う。なお、ここからは「下水道事業評価監視委員会」と名称を改めさせて頂く。</p>
事務局	<p>「下水道事業再評価」について、スライドを使用して説明。</p>
議長	<p>只今、下水道事業の経緯についての説明があったが、事業開始以来五十数年継続事業として推進をしてきたということである。本日の事業評価監視委員会では、今日まで実施してきた事業が妥当であったのか、或いは今後も継続してよいものなのかどうかを、評価して頂くものである。事業再評価の制度が平成9年度に発足し、10年に一度の再評価ということで今回が2回目の事業再評価である。説明の中で分かりにくい面があったと思うが、今後の事業を進めていく上で事業の必要性、推移、施設の供用状況、費用対効果の分析などの説明をしたところである。平成19年度末までの事業状況を見ると上位計画である埼玉県荒川流域別総合計画と整合が図られ概ね事業は順調に進められており、市民からの事業に対する理解も得られている。国土交通省の定めた「再評価実施要領」に基づいたチェックリストによる評価の分析結果についても「汚水」事業の費用対効果は現状のままで投資効果は十分</p>

委員	<p>可能であるという結果が出ている。現状報告について専門用語等が多々あり分かりにくいと思うが何かご意見、ご質問はあるか。</p> <p>10年前つまり平成10年度に下水道事業再評価を行ったということであるが、その時の結果や実際に10年経過してみてもの現状との誤差・違いなどについて教えてもらいたい。</p>
事務局	<p>平成10年度の際は、埼玉県で事業再評価を行っている。その時は、費用便益比B/Cというものは数字として出ていない状況であるが、総合評価としては事業費の確保も予定どおり行われて、事業も積極的に推進しているという評価が出ている。B/Cについては、今回初めて出した評価ということである。</p>
委員	<p>平成122年というは今から102年後であり、まったく想像がつかない。物価指数がどの位しているのか、水路清掃費用や人件費などの費用がどの位になるのか。人口も82,500人ということはないと思われる。まったく、雲を掴むような根拠のない想像になるが、それでかまわないのか。</p>
事務局	<p>102年後までを想定しているが、今現在で下水道事業の再評価を行う一つの判断基準としてはこれしかないわけであり、投資したものの耐用年数が50年であれば、整備完了年度から50年後までを対象とすることは仕方のないことである。</p>
委員	<p>どのような計算の仕方をして、このような数字は出てくるのか。漠然と出た数字ではないと思うが、数字の基になる根拠を教えてもらいたい。また、10年後にこのような会議があると思うが、10年間を区切って数字を出してあれば実際に10年たった時に比較ができるのではないか。また、その様な物を出しておけば、次の委員になられた方々にとっても、とても参考になると思われる。</p>
事務局	<p>次回の審議会において、またスライドを使用して詳しく数字で説明させて頂きたい。</p>
議長	<p>他に、ご意見、ご質問はあるか。ないようである為、次の4その</p>

<p>事務局</p> <p>議長</p> <p>事務局</p>	<p>他（１）第５回下水道事業運営審議会の日程について事務局より提案を願う。</p> <p>次回の開催日について、９月３０日火曜日の午後１時３０分から水道庁舎会議室での開催でお願いしたい。</p> <p>議事が全て終了したので、議長の職を解かせていただく。</p> <p>閉会</p>
<p>発 言 者</p>	<p>会議の経過（議題・発言内容・結論等）</p>

--	--